

側溝補修用製品 かんたんグレーチング

NETIS登録番号：CG-170001-A

株式会社ニッコン

〒683-0846 鳥取県米子市安倍200-1

TEL 0859-29-5511 FAX 0859-29-4411

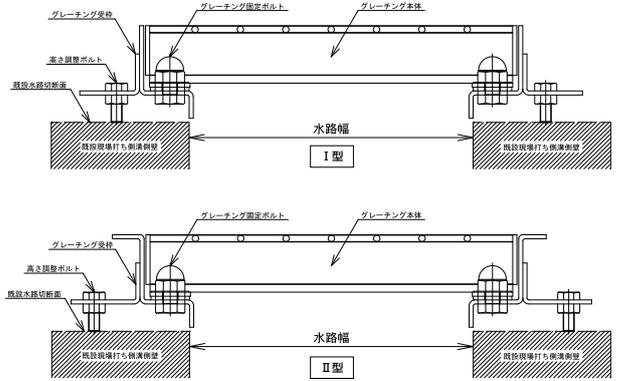
URL https://nikkon-co.jp/

mail info@nikkon-co.jp

【拠点】倉吉営業所（〒682-0802 鳥取県倉吉市東蔵城町181、TEL.0858-22-4611、FAX.0858-22-4693）、松江営業所（〒699-0102 島根県松江市東出雲町下意東2384-2、TEL.0852-52-6171）



施工例



断面詳細図

概要

既存側溝の上部を切断除去し、高さ調整機能付き受枠を用いて上部のみを交換する側溝補修用製品。車両横断に適さないコンクリート蓋やグレーチングの固定が不十分で危険な側溝に活用することで、安全な側溝に再構築することができる。

特長

1. 施工が容易

受枠の4カ所に高さ調整ボルトを設けることで高さ調整が容易に行えるため、据付に要する時間が短縮され施工性の向上が図れる。



高さ調整ボルト

2. 用途に応じた2種類展開で工期短縮を実現

無収縮モルタルとアスファルトにて復旧するI型と、早強生コンクリートで時間をかけて養生し復旧するII型の2種類がラインアップされている。いずれも複雑な型枠の組立を必要としないため工期短縮につながり、工事に伴う交通規制の早期開放が可能である。



I型用受枠



II型用受枠

3. 使用環境・既存形状に合わせた選択が可能

歩道用の細目タイプからトレーラー横断用（T-25）までの荷重区分に対応しており、さまざまな使用環境に適用可能。また、グレーチングが製造可能であれば端部の端尺や斜切り製品にも対応できる。

4. 優れた耐久性

受枠素材に高耐蝕溶融メッキ鋼板（ZAM）を使用することで、錆びにくく耐性に優れる。

施工手順（II型）



①工事着工前



②カットとハツリにより側溝上部を除去



③ドリルで削孔後、差筋を設置



④本製品の受枠を設置しボルトで高さ調整



⑤受枠内側に型枠を取り付ける



⑥早強生コンクリートを打設し締め固める



⑦コンクリートの天端をコテ仕上げ



⑧養生。鉄板を敷くことで車両通行が可能



⑨グレーチング設置後、ボルトで固定し完成

施工例

